

パピルス



佐々木氏



先日、久しぶりに本棚の整理をしていたときに、長い間忘れていたパピルス片を見つけた。だいぶ前にパリの古道具屋で買ったものである。高いのか安いのか、いずれ偽物には違いないと思いつつ一応店主に確かめると、いわく「本物かもしれないと想像し続ける喜びの対価ですよ」。

なるほど、これがフランス人のエスプリかと、妙に納得した記憶がある。いきさつがそんなだから大切に作る気など起きようはずもなく、帰国後はそのまま本と棚の隙間に差し込んだままにしていたのである。

入手して数十年。再び目にしたパピルスは、蛍光灯の光とタバコの脂で程よく劣化変

色していた。いや、もともとこんな状態だったような気がする。あるいは、もしかすると——学芸員としてはあるまじきことであるが、どうもそのときの私は科学的な態度を忘れ、ただの物欲に支配されていたのかもしれない。

想像の喜び永遠に

さっそく机からルーペを取り出し、少し震える手元を固定して（偽物のはずなのに、情けない）調べようとした瞬間、脇に置いていたコーヒーマグカップに肘をぶつけて、中身をパピルスにぶちまけてしまった。

あわててティッシュでふきとろうとするのだが、もちろん

んうまくいくはずもない。著しく冷静さを欠いている私の頭の中で何者かがささやきかけた。早くドライヤーで乾かしたほうがいい……もう賢明な読者には結果が見えているはずである。

こうして私の「想像する喜び」のひとつは、その喜びを享受することなく永遠に失われてしまったかに思われたのである。

古代エジプトで発明されたパピルスは、軽くて耐久性があり、つなげて巻物（十〜三十メートル）などにすれば相当量の情報を記述できる優れた筆記媒体であった。当初は文字を読める者も限られていて、主に「死者の書」など副葬品に使用された。

エジプト王国の末期プロレマイオス朝時代になると、その利便性の高さから地中海世界の交易に広く用いられるようになったが、幾つかの理由から徐々に衰退、ヨーロッパ世界の主流が羊皮紙になっていくのはよく知られるところである。

因みに羊皮紙をイタリア語



株式会社 佐藤部品商会

流通センター営業所：いわき市常磐西郷町銭田107
TEL0246-88-6775 / FAX0246-72-1387

総務部	いわき市常磐西郷町銭田107	TEL88-6775
小名浜営業所	いわき市小名浜西町5-4	TEL54-6262
平営業所	いわき市内郷御殿町4丁目59	TEL27-6200
四倉営業所	いわき市平泉崎字砂田56	TEL34-5413
須賀川営業所	須賀川市森宿字辰根沢158-3	TEL(0248) 94-4601
ときわ出張所	いわき市常磐水野谷町諏訪ヶ崎89	TEL43-2275
本宮出張所	本宮市荒井字青田原1-522	TEL(0243)34-6770
リルト/タイヤ事業部	いわき市常磐西郷町銭田107	TEL88-6771

●「死者の書」の一例
巻物になっていた。ちょうど今、いわき市立美術館で古代エジプト展が開催されている。ぜひご覧いただきたい



でペルガメーナ、英語でパピメントというのは、最も質の高い羊皮紙を安定して生産していたのがペルガモン王国（現在のトルコ）だったことに由来している。

また、パピルスの地中海世界への主要な積み出し港はビブロス（現在のヨルダン領）にあった。「本」を意味するギリシャ語のビブリオや神の言葉を書いた本、すなわち聖書バイブルの語源である。さらに、同じ植物由来であることから、パピルスはのちにヨーロッパに伝播した紙を表す言葉（英語のペーパーやフランス語のパピエ）になった。

あの店主、本当に…

しかしながら、実際のところパピルスは紙とは似て非なるものである。

パピルスはカヤツリグサの一種、パピルス草の茎の皮を薄く削ぎ、縦横に重ね合わせ叩き、養分たっぷりの川水に浸して圧着させる膠着という手法で製作される。川水に含まれる細菌が植物の壊れた細胞に働きかけて接着性を生

み出す。

一方、紙（和紙）は、繊維質の丈夫で長い木（コウゾやミツマタが一般的）から繊維質のみを取り出し、水に混ぜてトロトロになったそれを漉して乾かす（これを「流し漉き」という）ことよって作られる。

繊維質が複雑に絡み合うために極めて強度が高い。一時工業的な西洋紙に押されて生産が廃れていたが、今日その強さや美しさが見直され、幅広くアートやプロダクトにも用いられるようになってきているのは日本人として喜ばしいことである。

泥水の賜であり、対して紙（和紙）は、日本の山里に豊富に流れる無菌の清らかな水から生まれる。単に別物というだけでなく、それぞれの風土の特性が文化とその産物の個性醸成に深くかかわる事例として面白い。

パリで手に入れたまがい物のパピルスは失われてしまっただが、どうやらこれに端を発する私の探求し想像する喜びは、まだまだ続くようである。結果的には安い買い物だった。

ふと思う。あのメフィストフェレス的な風貌の古美術店主は、本当に実在したのだろうか。

筆者プロフィール

佐々木 吉晴

ささき・よしはる

1956（昭和31）年宮城県生まれ。東北大学文学部哲学科美学西洋美術史専攻卒業。いわき市在住。1980年、いわき市立美術館建設準備室に勤務、学芸課長、副館長を経て2012年から2021年まで館長。現在、宇都宮美術館長、斎藤清美術館長、全国美術館会議理事・災害対策委員長

就職に強い!! 「コンカレ」 楽しい毎日×充実した学び

高い就職率! 平成25～令和4年度は10年連続で100%!

R6年春、全コンピュータシステムが最新に!



最新のコンピュータシステムや、先端教材を使って技術を身に付けられます!(ヒューマノイドAIロボット、IoTデバイス、ドローン、MR、3Dスキャナ、レーザー加工機など)

Girls Open Campus

～女子だけのオープンキャンパス～

- 参加特典有り
- オリジナルグッズなど
- 入学試験受験料 10,000円を免除
- 期日 8月19日(土)
- 時間 10:00～12:00
- ※要事前予約(20名限定)
- 内容 入試説明・校内見学・雑談、軽食
- 申し込み＆問い合わせ TEL.0246-56-0711
- ※第5回 9月9日(土)開催

AO入試

- 出願期間 8月17日(木)～9月1日(金)
- 試験日 9月11日(月)

後期科目履修生募集

- 本科生のカリキュラムの中から、科目を選択して技術を身に付けます
- 期間 10月2日(月)～2月下旬
- 受講料 科目により異なります
- 詳しくはお問い合わせください

※履修生の、受付期間は8月14日(月)～9月15日(金)となります

パソコン講座

- Excel 入門
- 開講日 9/25(月)、27(水)、29(金)、10/3(火)、5(木)
- 申し込み締め切り 9/12(火)
- 時間 9:00～16:00
- ※詳しくはお問い合わせ下さい。

いわきコンピュータカレッジ

〒971-8185 福島県いわき市泉町4-13-12 E-mail info@iwaki-cc.ac.jp

いわきコンピュータカレッジは、厚生労働省が情報処理技術者の養成を目的として全国に設置したカレッジのひとつです。地域の産業を支える情報技術者を養成する施設として平成3年4月に開校いたしました。理事長は、いわき市長です。卒業生1,500人以上が地域で活躍しています。

コンカレ ホームページ

